

在宅難病患者等療養生活用機器貸し出しについて

京都府では、在宅で療養する患者さんや御家族等が、意思伝達装置等の機器について、購入前の試用や練習を目的としてお使いいただける機器の貸出を行っています。

貸出の際は、機器の御説明等も行いますので、機器を見るのも使うのも初めてという方も、お気軽に御利用ください。

1 御利用いただける方

- ① 京都府に住所を有し、現に京都府に居住する方。
- ② 難病法及び特定疾患治療研究事業における医療費助成の対象疾病に罹患されている方及びその家族等で機器の試用を必要とする方。

2 貸出機器

①意思伝達装置等

ボイスキャリーペチャラ、レッツチャット、
伝の心（パソコン初心者向け）、
オペレートナビ（パソコン経験者向け）

②痰吸引練習セット

※原則、1回当たりの貸出機器は1セットです。



3 貸出期間

意思伝達装置等は2か月

痰吸引練習セットは1週間

4 費用

無料ですが、一部消耗品等については御負担いただきます。

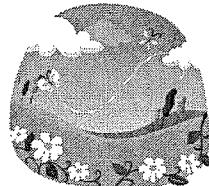
また、故意又は重大な過失により機器を破損した場合は、その補修費用の負担をお願いする場合があります。

5 申込方法

- ①お住まいの地域の保健所（京都市内については保健センター）に御相談いただき、在宅難病患者等療養生活用機器貸出申請書と特定医療費（指定難病）受給者証や特定疾患受給者票の写しなど病名が記載された書類を添付し、提出してください。
- ②保健所等から、機器の搬入日について連絡があります。

なお、貸出状況によっては御希望の日時に応じることができない場合がありますので御了承ください。

- ③京都府が委託している業者が機器の搬入と使用説明を行います。使用中も御不明な点がありましたら相談に応じます。



お問い合わせ・お申込み先

お住まいの地域の保健所（京都市内については保健センター）
又は京都府難病相談・支援センター

在宅難病患者等療養生活用機器貸出事業実施要綱

第1 目的

在宅難病患者や家族、また当該患者の在宅療養に関わる関係機関等に対し、意思伝達装置等の療養生活用機器等（以下「機器」という。）を、当該患者の療養の早い段階で貸し出すことにより、適切な機器の操作手技獲得の促進を図り、もって患者の療養生活の質の向上を図ることを目的とする。

第2 実施主体

京都府

第3 対象者

この事業の対象患者は、次に掲げる者とする。

- (1) 京都府に住所を有し、現に京都府に居住する難病法及び特定疾患治療研究事業における医療費助成の対象疾病患者・家族等で機器の試用を必要とする者。
- (2) 京都府に住所を有し、在宅難病患者に関わる療養関係機関等で、機器の操作手技獲得等を目的とした研修等を主催する者。ただし、参加者から参加費用を徴収する場合は除く。

第4 貸出機器

意思伝達装置等

痰吸引練習セット

原則、1回当たりの貸出機器（意思伝達装置）は1セットとする。

第5 貸出期間

意思伝達装置等は2か月、痰吸引練習セットは1週間を限度とする。

なお、研修等での使用を目的とする場合は、1週間を限度とする。ただし、同一申請者が病状の変化等やむを得ない事情等により複数回申請することは妨げない。

第6 実施方法

- (1) 機器の貸出を必要とする者は、在宅難病患者等療養生活用機器貸出申請書（別記第1号様式）に特定医療費（指定難病）受給者証又は特定疾患受給者票の写しなど疾病名が確認できる書類を添えて、管轄する保健所・京都市保健センター（以下「保健所等」という。）に申請する。
- (2) 申請書を受領した保健所等は、速やかに京都府難病相談・支援センターに連絡し、申請書等を送付する。
- (3) 京都府難病相談・支援センターは、速やかに機器の貸出状況を確認し、契約事業者と貸出機器を調整、申請書の写しを送付する。

なお、複数の申請者が同一機器の貸出を希望し、貸出調整が困難な場合は、当該年度において初回申請者を優先する。

- (4) 契約事業者は、保健所等と貸出期間及び搬入日について調整する。保健所等は申請者及び関係者と連絡し、貸出期間及び搬入日を決定する。契約業者は京都府難病相談・支援センターに調整結果を報告する。
- (5) 調整した搬入日に、契約事業者は使用場所に機器を搬入し、利用者・申請者及び関係者に機器の使用方法等について説明を行う。
- (6) 契約事業者は機器の貸出中に、利用者から機器の補修及び操作説明等の依頼があれば速やかに対応する。
- (7) 貸出期間終了予定日の1週間前に、京都府難病相談・支援センターは保健所等に機器の返却について連絡する。連絡を受けた保健所等は、利用者等及び契約事業者と調整し、返却日を決定する。
- (8) 返却日に、契約事業者は使用場所から機器を回収し、機器の補修、点検を行い、保管場所に返還する。
- (9) 申請者は、故意又は重大な過失により機器を破損した場合は、その補修費用等の一部又は全部を負担する。

第7 貸出台帳の整備

京都府難病相談・支援センターは、機器の貸出状況を明確にするため、在宅難病患者等療養生活用機器貸出台帳（別記第2号様式）を整備するものとする。

第8 その他

この要綱に定めるもののほか、事業の実施に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

この要綱は、平成20年8月1日施行する。

附 則

この要綱は、平成23年7月8日から施行し、平成23年4月1日から適用する。

附 則

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

第1号様式

(患者・家族用)

在宅難病患者等療養生活用機器貸出申請書

平成 年 月 日

申 請 者
住 所

電 話

氏 名 印

対象者との続柄 ()

下記により療養生活用機器の貸出を申請します。

対象者	氏名		男・女	生年月日	年 月 日
	住 所				
	疾患名				
貸出希望機器					
貸出希望期間		年 月 日	～	年 月 日	
備 考					

※ 特定医療費（指定難病）受給者証又は特定疾患受給者票の写しなど疾病名が確認できる書類の添付をお願いします。

※ 貸出機器は皆様で使っていただくものですので、大切に使用してください。故意又は重大な過失により破損・故障等があった場合には、費用をご負担いただく場合があります。

※ 原則、貸出機器は1セットとし、意思伝達装置等の貸出期間は2か月、痰吸引練習セットは1週間を限度とします。

第1号様式

(関係者用)

在宅難病患者等療養生活用機器貸出申請書

平成 年 月 日

申 請 者
住 所

電 話

事業所名

代 表 者

印

下記により療養生活用機器の貸出を申請します。

研修等の名称	
目 的	
使 用 場 所 (住 所)	
研修対象者	
研修対象者数	
開 催 日	
貸出希望期間	月 日 ~ 月 日
備 考	

※ 貸出機器は皆様で使っていただくものですので、大切に使用してください。故意又は重大な過失により破損・故障等があった場合には、費用をご負担いただく場合があります。

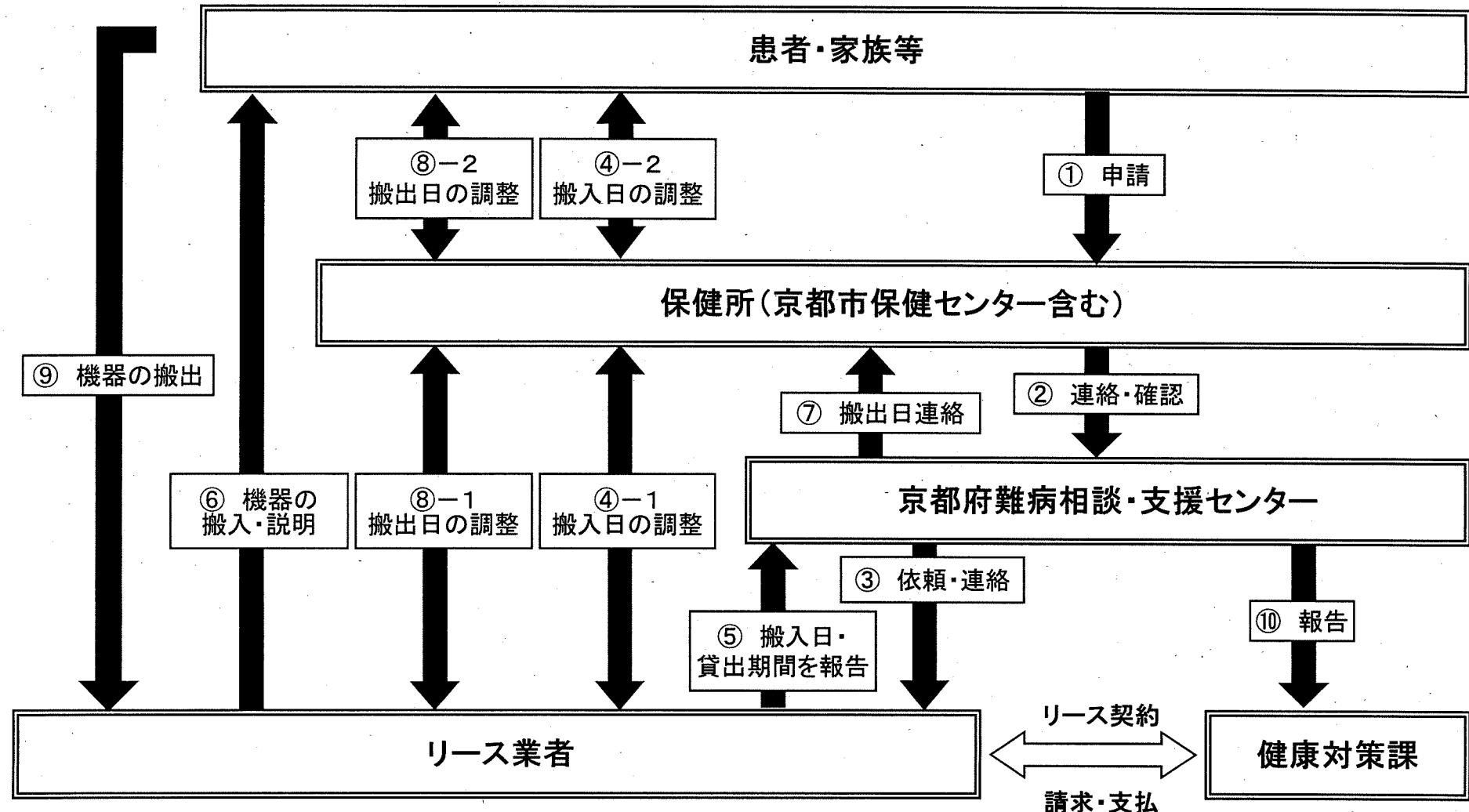
※ 貸出期間は1週間を限度とします。

在宅難病患者等療養生活用機器貸出台帳

貸出機器No.

連番	貸出保健所・保健センター名	使用者氏名	使用場所(機器搬入場所)	貸出日	備考
		申請者氏名	申請者住所	返却予定日	
		申請日	連絡先	返却日	
連番	貸出保健所・保健センター名	使用者氏名	使用場所	貸出日	備考
		申請者氏名	申請者住所	返却予定日	
		申請日	連絡先	返却日	
連番	貸出保健所・保健センター名	使用者氏名	使用場所	貸出日	備考
		申請者氏名	申請者住所	返却予定日	
		申請日	連絡先	返却日	
連番	貸出保健所・保健センター名	使用者氏名	使用場所	貸出日	備考
		申請者氏名	申請者住所	返却予定日	
		申請日	連絡先	返却日	
連番	貸出保健所・保健センター名	使用者氏名	使用場所	貸出日	備考
		申請者氏名	申請者住所	返却予定日	
		申請日	連絡先	返却日	

在宅難病患者等療養生活用機器貸出事業フロー図



意思伝達装置

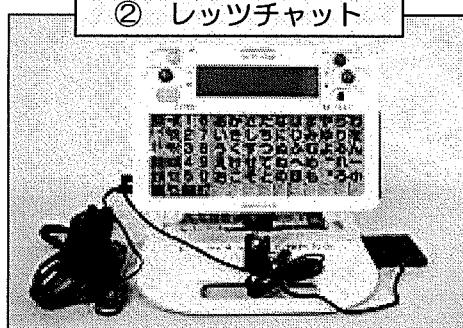
① ボイスキャリーペチャラ



在宅難病患者等療養生活用機器貸出事業 機器一覧

文字キーを押すことで文章を作成。
入力した文章を発声キーで読み上げる。

② レッツチャット



文字が光るときに、スイッチで入力。
作成した文章や定型文を
音声で読み上げます。

③ 伝の心



カーソルが移動するのに合わせて、
スイッチで入力。文書の作成や
家電の操作、DVD鑑賞が可能。
パソコン操作、初心者向け。

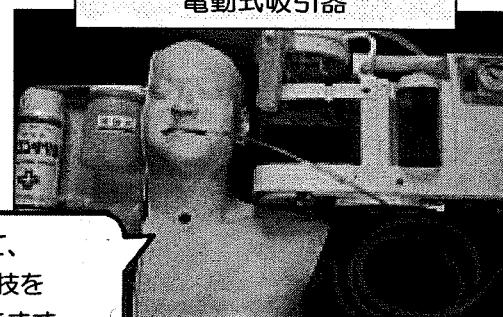
重度障害者用 意思伝達装置

④ オペレートナビ



痰吸引 練習セット

⑤ 吸引シミュレーター 電動式吸引器



パソコン操作支援ソフトウェア
「オペレートナビ」が
インストールされたパソコン。
Windowsや各種アプリケー
ションを操作することが可能。
パソコン操作、経験者向け。

模擬痰を使って、
リアルな吸引手技を
練習することができます。

在宅難病患者等療養生活用機器貸出事業 機器一覧

項目	貸出機器 ※下段は付属物品		製造元	機器数	特徴
意思伝達装置等	① ボイスキャリーペチャラ	パシフィックサプライ 株式会社製	3セット	文字キーを押すことで文章を入力・作成。入力した文章は発声キーを押すことで読み上げる。	
	② レツツ・チャットEJ-KP01NP ・スイッチ5種類 ・支持アーム、設置台	パナソニック・ヘルスケア 株式会社製	3セット	入力したい文字が光っているときに、入力スイッチを押すことで文章を作成。外出などにも携帯しやすい。	
	③ 伝の心 バージョンV ・PC本体一式、プリンタ ・スイッチ5種類 ・パソッテルノートパソコン用A	(株)日立ケイエーシステムズ製	3セット	オートスキャンのカーソル移動により、1スイッチでの文書作成が可能(「会話用」「文書作成用」の文字盤)。リモコン付き家電操作やDVD鑑賞が可能。インターネットでのメールのやりとり、ホームページへのアクセスが可能。 ※PC操作初心者向き	
重度障害者用 意思伝達装置	④ オペレートナビ ・ソフトインストール済みPC ・スイッチコネクタ ・スイッチ5種類 ・パソッテルノートパソコン用A	テクノツール (ソフトウェア開発・販売)	3セット	パソコン機種等の制限なく、上肢障害者向けのパソコン操作支援ソフトウェアがインストールされた機器。障害の状況に合わせて操作環境をカスタマイズでき、録音音声や合成音声による意思伝達が可能。 ※PC操作経験者向き	
痰吸引 練習セット	⑤ 吸引シミュレータ 「Qちゃん 11229-020」 ミニックW1400	京都科学株式会社製	2セット	模擬痰を使ってリアルな吸引(口鼻腔内・気管内)の手技習得ができる。シミュレータ本体の断面が透明なため、内部のカテーテル挿入の様子を確認できる。内部がリアルに再現されているので、カテーテルの長さの確認も行うことができる。	

※スイッチ5種類…ジェリーピーンズ、スペックスイッチ、ピエゾニューマティックセンサースイッチ、ポイントタッチスイッチ、グラスプスイッチ